

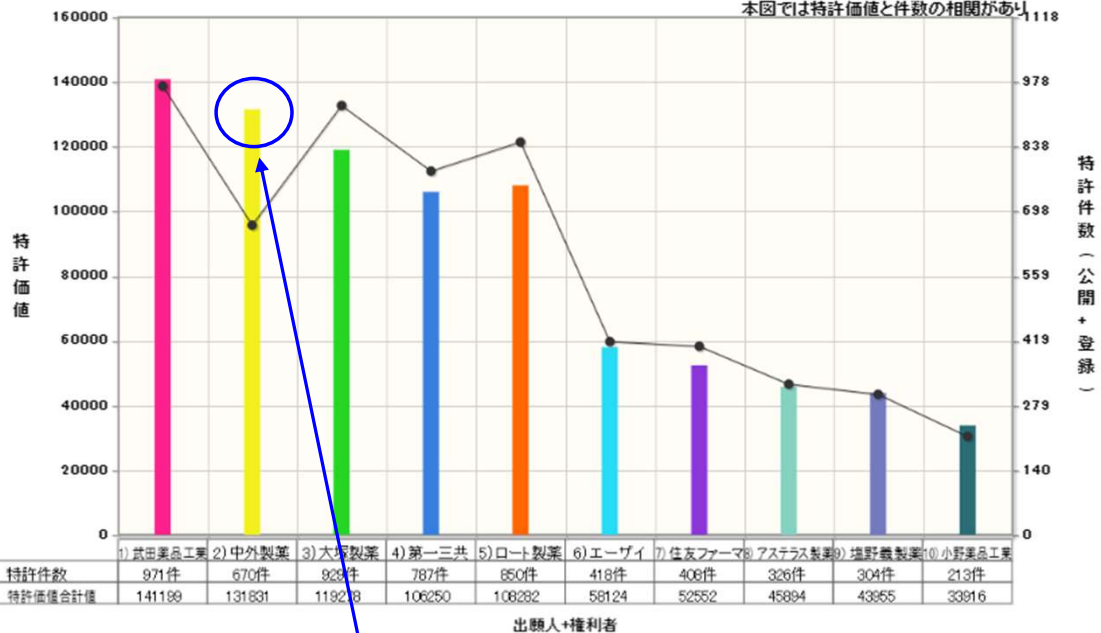
PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

各企業のトータルの特許価値を比較できます。(2022年)

出願人+権利者	
■	1) 武田薬品工業
■	2) 中外製薬
■	3) 大塚製薬
■	4) 第一三共
■	5) ロート製薬
■	6) エーザイ
■	7) 住友ファーマ
■	8) アステラス製薬
■	9) 塩野義製薬
■	10) 小野薬品工業

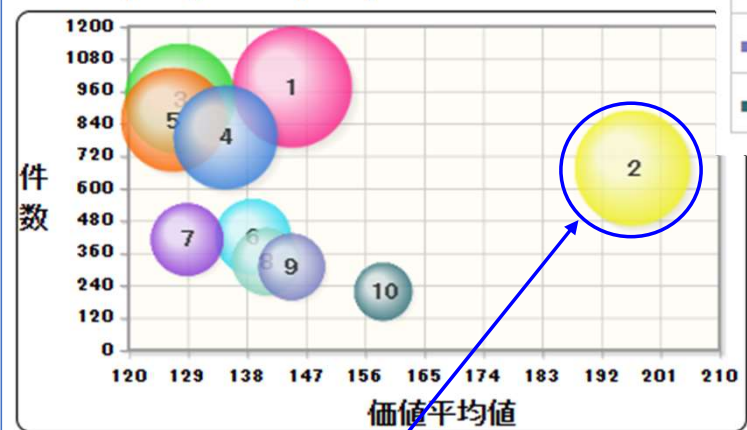
特許価値/件数対比MAP(出願人+権利者別)

本図では特許価値と件数の相関があまり



特許件数(折れ線)に比べて、
中外製薬のトータルの特許価値(棒)が高い

平均値(X軸)x件数(Y軸)

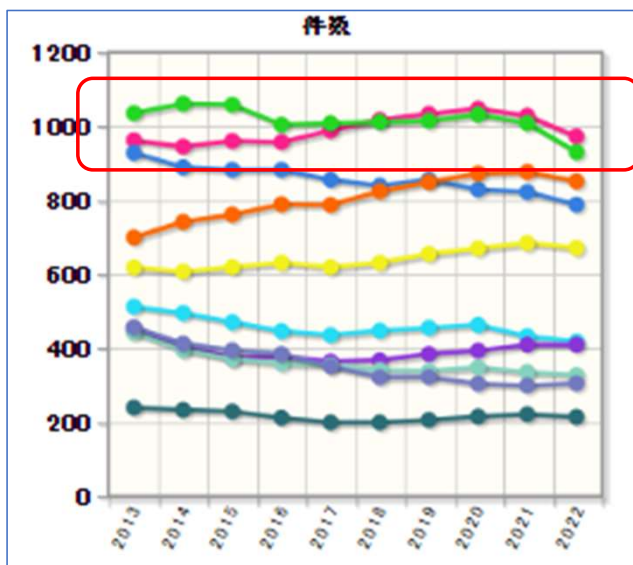
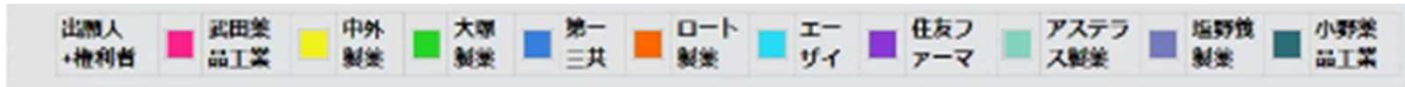


特許1件当たりの価値平均値も
中外製薬が高くなっています。
小野薬品、武田薬品、塩野義製薬も
高めです。

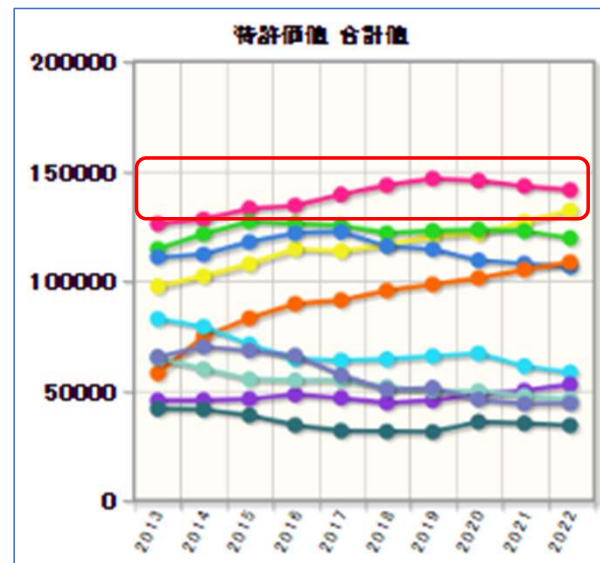
PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

特許価値の時系列変化もわかります。(2013年～2022年)

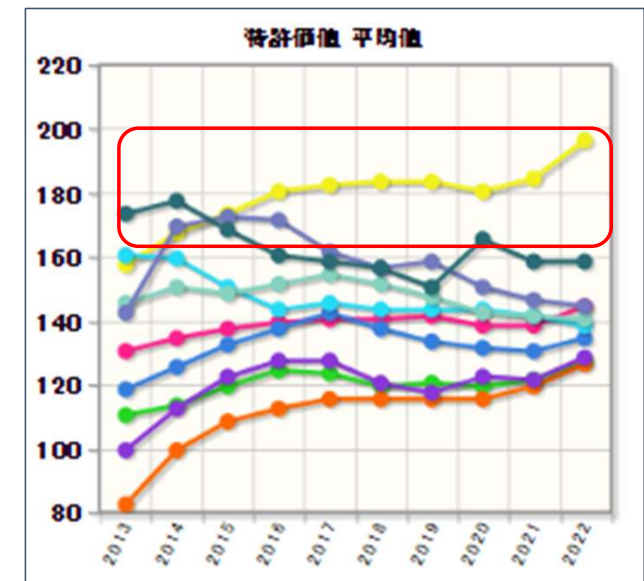
全25項目評価



件数が多いのは、
武田薬品と大塚製薬です。



特許価値の合計値が高いのは、
武田薬品です。



特許価値の平均値が高いのは、
中外製薬です。

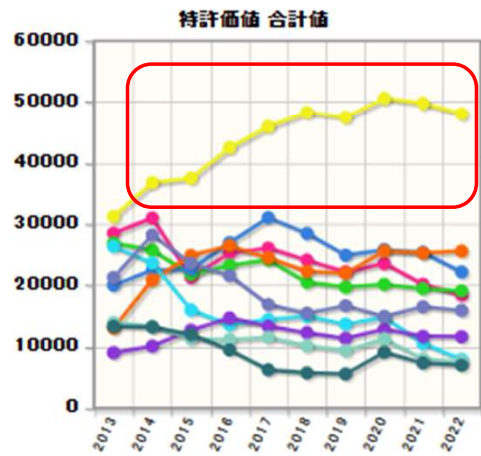
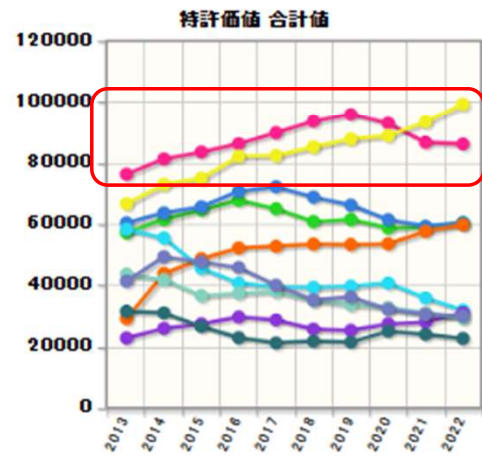
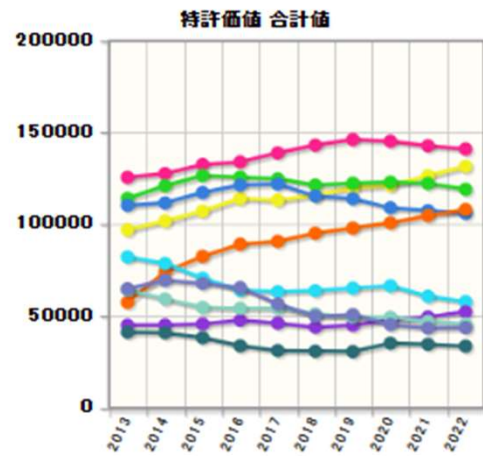
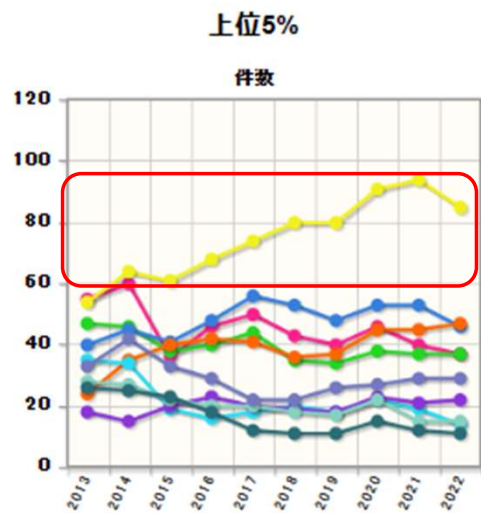
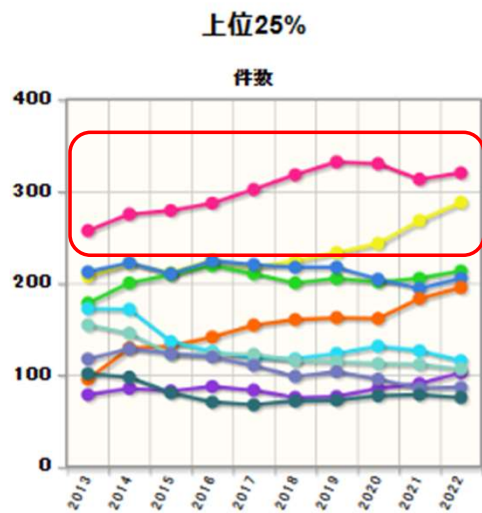
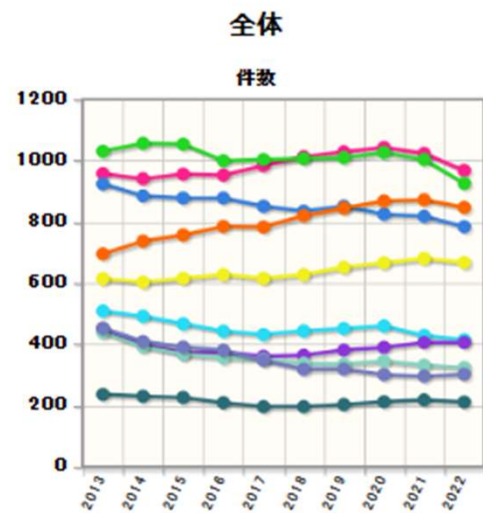
PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

価値の高い特許に注目することもできます。



価値が上位25%の件数と価値合計値は、武田薬品が高く、上位5%の件数と価値合計値は、中外製薬が高い。

全25評価項目



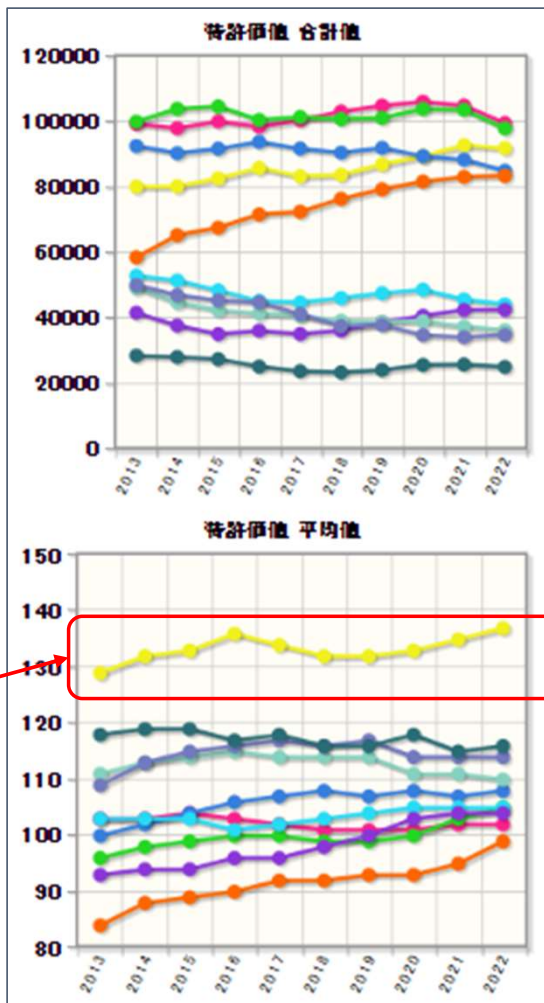
PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

さらに、PAT-ValueAsでは、時系列変化の理由も調べられます。



自社アクション5項目での評価

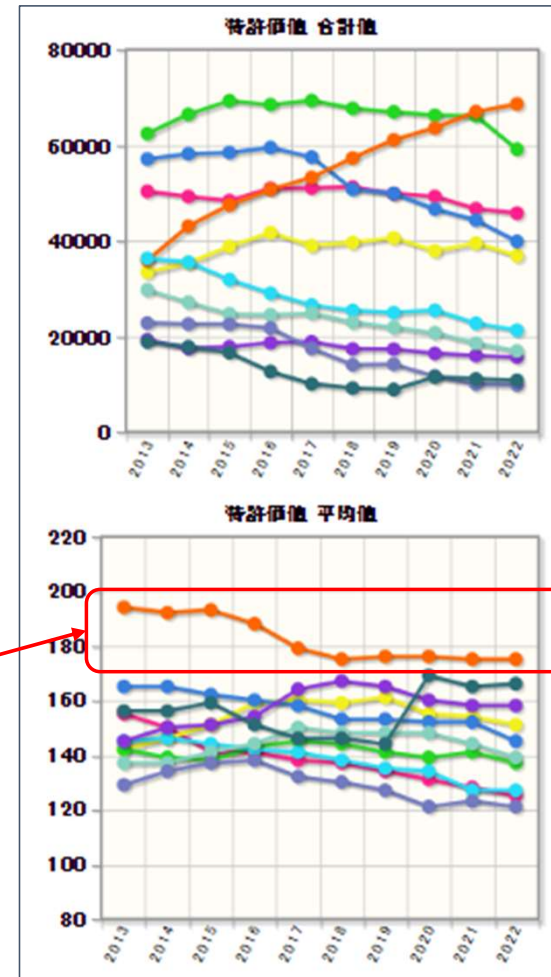
- 早期審査対象
- 国内優先/出願番号
- 拒絶査定不服審判の有無
- 国際出願番号
- ファミリの数



中外製薬は
自社アクションの
価値平均値が
高いです。

他社アクション4項目での評価

- 閲覧請求数
- 無効審判の有無
- 被引用出願数
- 情報提供数



ロート製薬は
他社アクションの
価値平均値が
高いです。

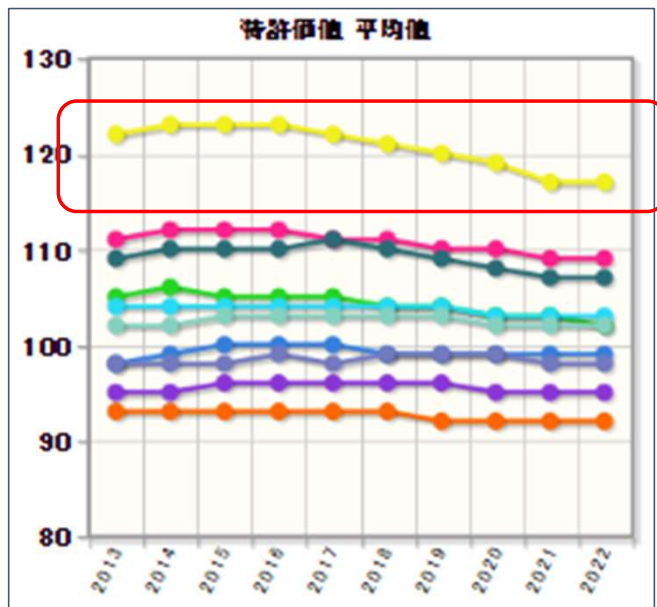
PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

さらに、詳細な分析が可能です。

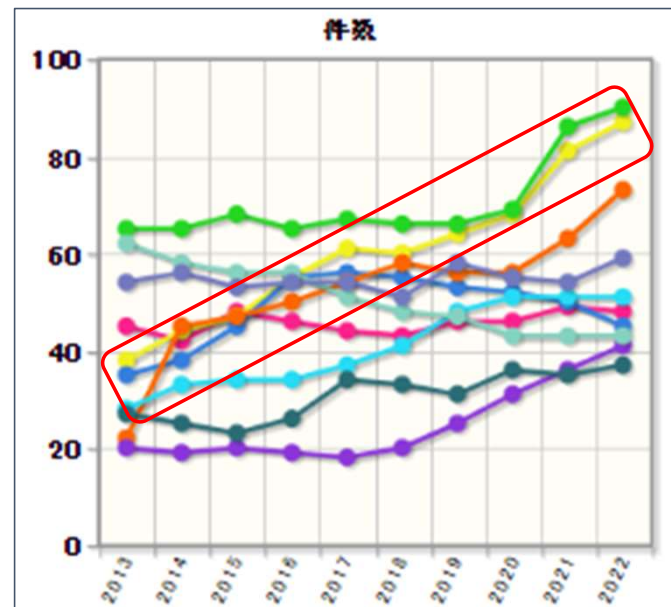


中外製薬は、ファミリー数の平均値が高く、早期審査対象出願も増えています。

ファミリー数での特許価値平均値



早期審査対象の特許件数



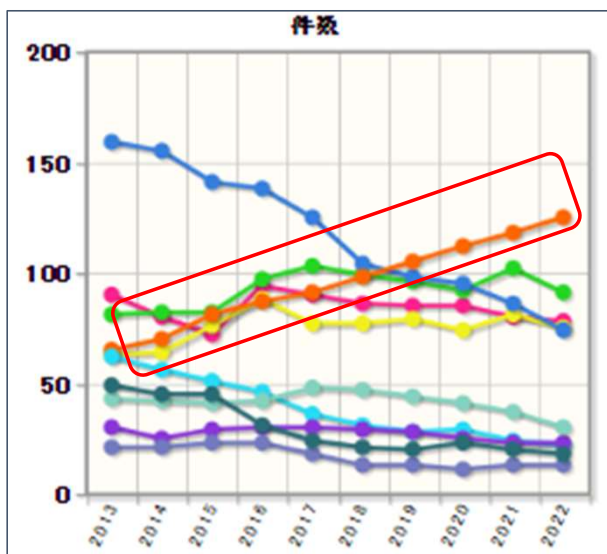
PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

さらに、詳細な分析が可能です。

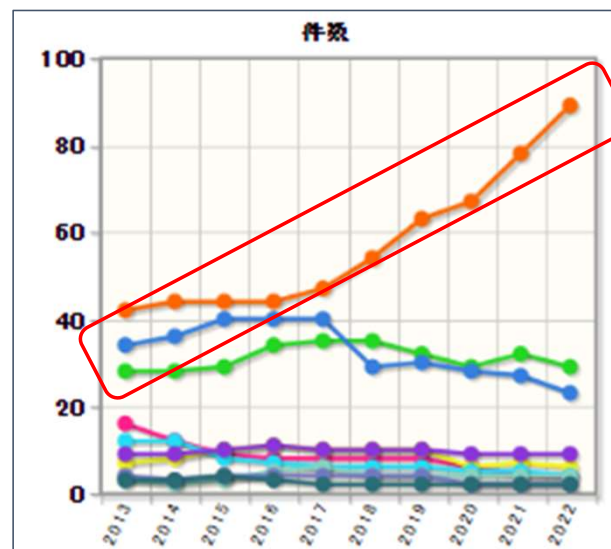


ロート製薬は、閲覧請求数、情報提供数の件数が増えています。

閲覧請求のあった特許件数



情報提供のあった特許件数

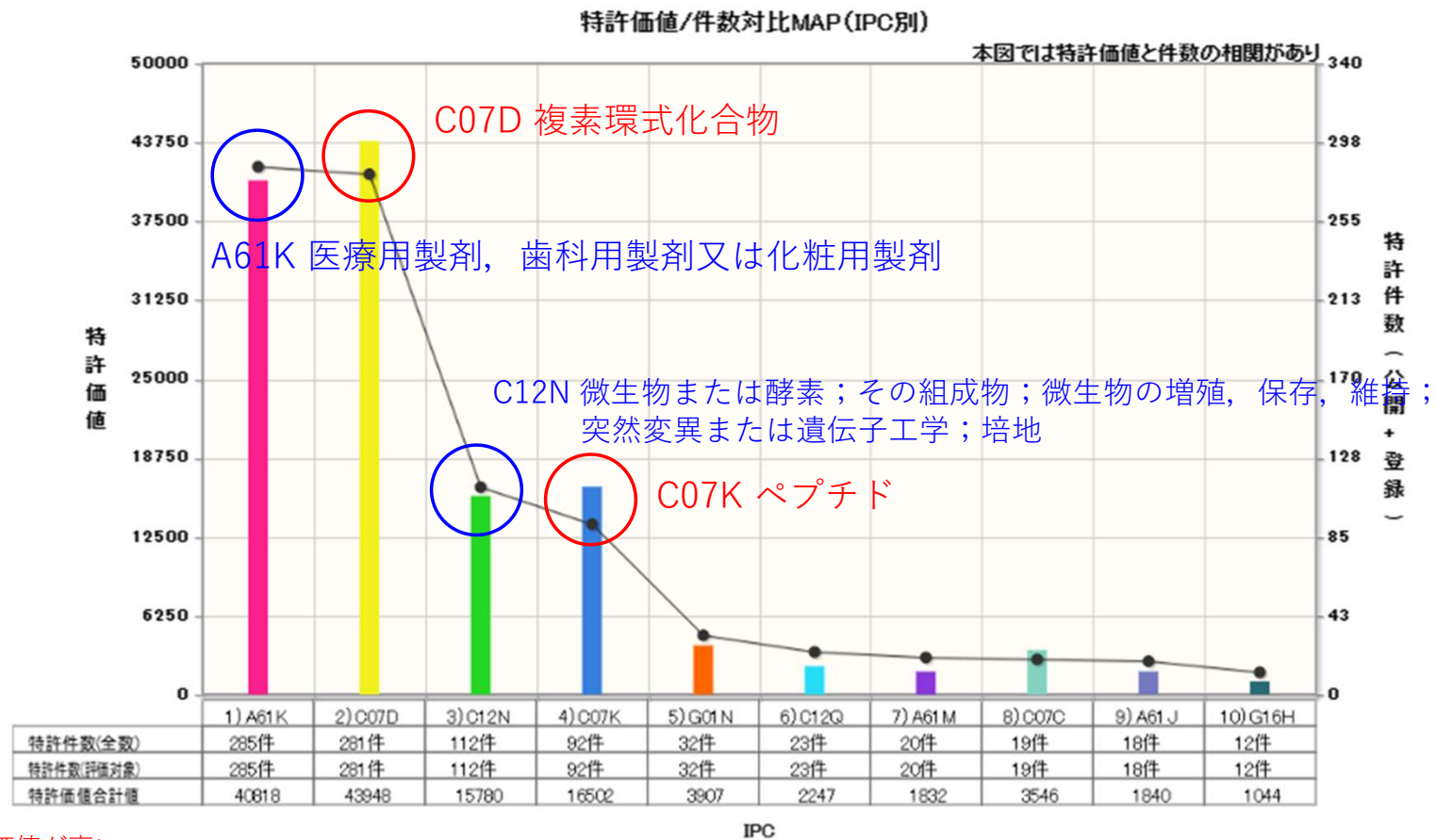


PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

各社の特許群の特許価値をIPC毎に算出可能です。

対象：出願人+権利者 武田薬品工業

画像ファイル作成



赤 件数に比べ価値が高い

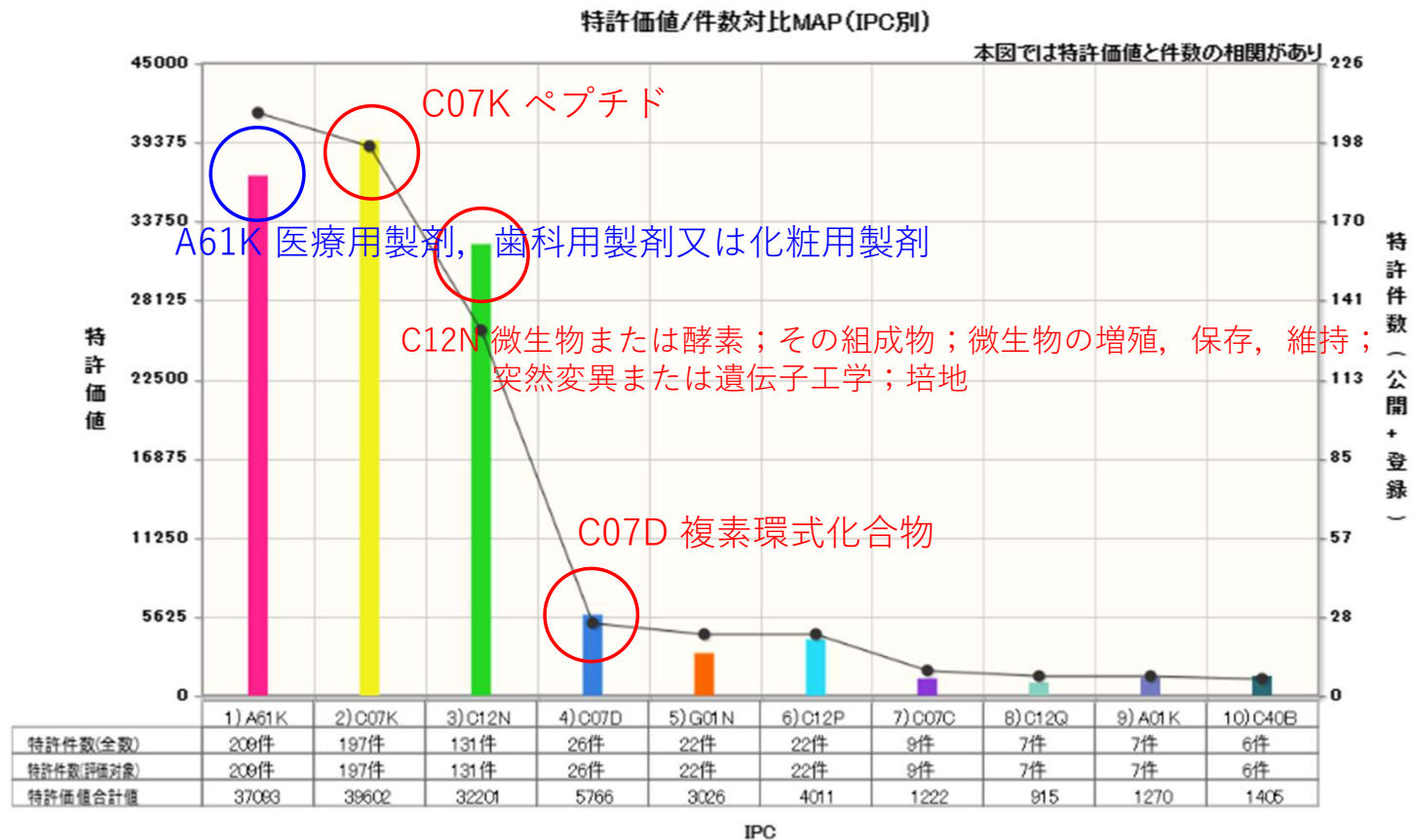
青 件数に比べ価値が低い

PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

各社の特許群の特許価値をIPC毎に算出可能です。

対象：出願人+権利者 中外製薬

画像ファイル作成

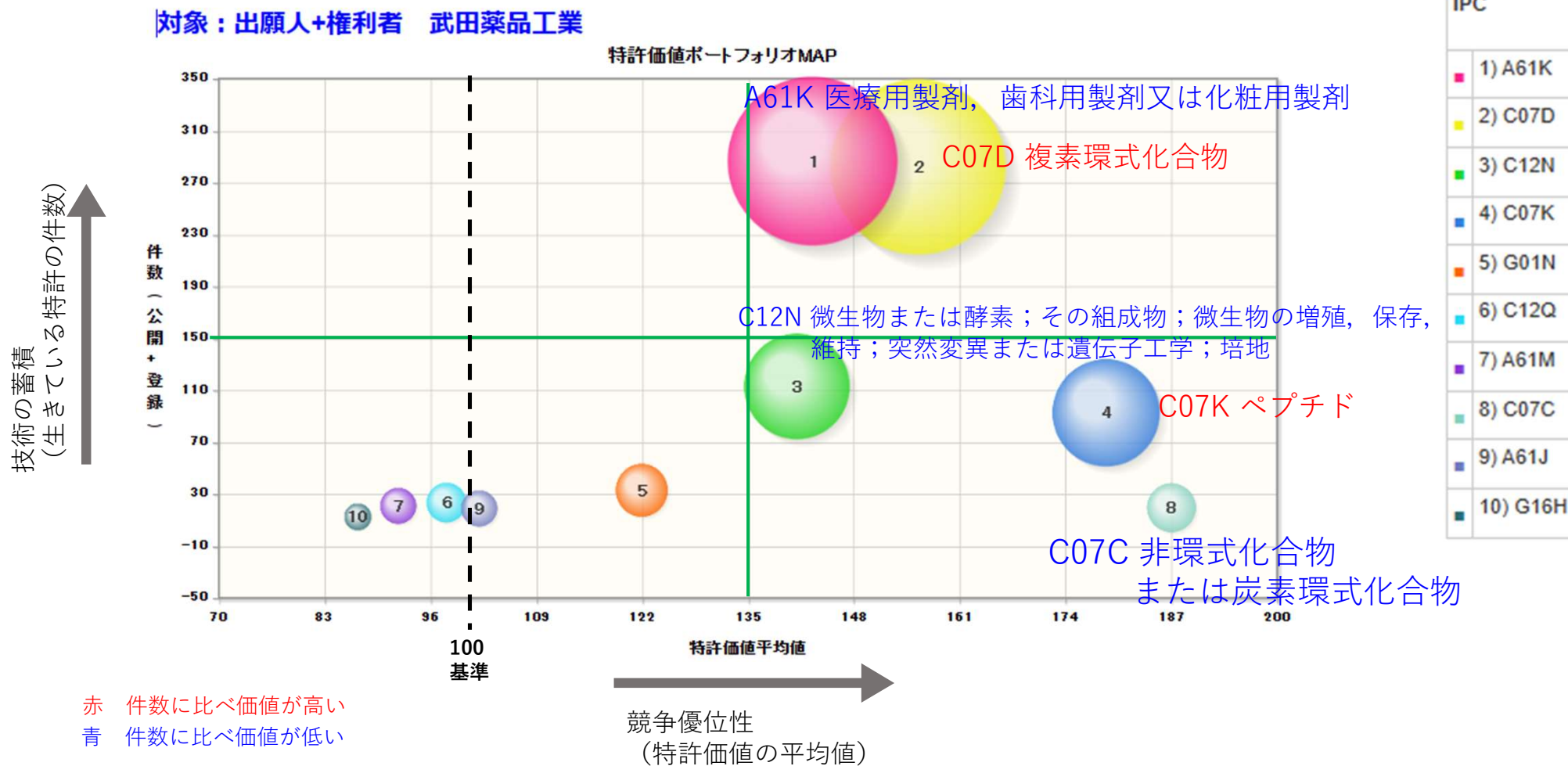


赤 件数に比べ価値が高い

青 件数に比べ価値が低い

PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

さらに、IPC毎の特許群をポートフォリオマップとしても表示できます。
各社の強みと課題の分析に利用できます。



PAT-ValueAs活用事例 製薬会社の特許の価値評価

さらに、IPC毎の特許群をポートフォリオマップとしても表示できます。
各社の強みと課題の分析に利用できます。

